



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和6年7月19日（令和6年度 第4号）

発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

「Citius-Altius- Fortius」

校長 重末 祐介

今年の夏は、フランスのパリにてオリンピック・パラリンピック競技会が開催されます。前回の東京大会時は、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにより、世界中が感染症対策等で右往左往していたことが思い返されます。当時は「三密」の言葉に代表されるように、新しい生活様式が導入され、非常に窮屈な日常を過ごしていました。しかし、現在は新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行し、パンデミック前の日常に戻りつつある状況を実感できることをありがたく思います。

さて、現在は「世界陸上大会」や「W 杯」等、様々な国際試合がありますが、オリンピックには所謂「オリンピズム」に代表されるように、単純にアスリート同士の実力を競う大会でないところに、その存在価値があると言えます。

表題の「Citius-Altius- Fortius」は、オリンピックのモットーとされているラテン語の言葉です。「より速く、より高く、より強く」を意味しています。この言葉は、フランスのドミニコ会の神父で高校の校長をしていた、アンリ・ディトン神父が生徒に伝えていた信条で、近代オリンピックの父と呼ばれるピエール・ド・クーベルタン男爵がオリンピックのモットーとして採用したものです。

生徒に注目してもらいたい表現は、「より」という言葉です。「より」は比較を表す品詞ですが、比較の対象は他者ではなく、自分を指します。「他者より優れるということではなく、個人のパフォーマンスの向上を目指したもの」という考えです。

明日からは生徒が楽しみにしている夏休みに入ります。夏休みに入るにあたり、生徒は勉強や部活動に関する個々の目標をたてています。その目標は、他者に打ち勝つ目標ではなく、自己ベストの更新を目指すものになっています。一定の生活リズムを保っていた学校生活が無いとなると、自分を律する生活は困難をきたし、ついダラダラとした時間を過ごしてしまうのではないのでしょうか。そんな時には、パリで活躍しているアスリートの姿を見て、「より速く、より高く、より強く」を呪文のごとく唱えて、気持ちを奮い立たせて、自分を高める時間に取り組んでもらいたいと思います。

新学期に、1学期よりも「より速く、より高く、より強く」成長した姿を見せてくれることを楽しみに待っています。

第2学年 職場体験学習 ～働くことの意義を理解し、職業に関する理解を深める～

7月2日（火）から4日（木）の3日間に、職場体験学習を実施しました。大島町の13の事業所に御協力いただき、各事業所等の仕事を実際に体験させていただきました。

事前学習では、道徳科や総合的な学習の時間の中で働く意義や仕事のやりがい、貢献するとはどういうことなのか、職業調べ、マナー講座などの学習に取り組みました。2年生の多くの生徒が職場体験をととても楽しみにしており、当日は、緊張しながらも勤労の喜びや楽しみを感じながら、職場の方々から多くのことを学び取ろうとする姿勢が見られました。事後学習では、御礼状やプレゼンテーションソフトを活用した発表をし、学びや感謝の思いが生徒それぞれの等身大の言葉で表現されていました。職場体験日誌に書き込まれた内容や御礼状の言葉、職場体験以後の姿から、学校から離れていたわずか3日間の間に、生徒たちの大きな成長を把握することができました。

この経験は、生徒たちの今後の進路・職業選択だけではなく、学校内外の生活面など様々な場面で生かされていくと思います。

最後になりますが、御協力いただきました地域の事業所の方々に心より感謝いたします。お忙しい中、貴重な学びの機会を与えてくださり、ありがとうございました。また、温かい目で見守り、励ましの声をかけていただきました保護者の皆様、地域の皆様にもこの場をお借りして御礼申し上げます。

生徒の声 職場体験で学んだことや感じたやりがい

- ・給食センターでは、とても暑い中で給食を作っていた。給食を全校分作るのは体力も必要で大変な作業だけど、毎日自分たちのために作ってくれているから、食べる時にはもっと感謝をして食べたいと思った。
- ・勉強するなど、地道にコツコツ努力することが大切なことだと学んだ。仕事をしていくうえでは、職場の人と連携を取るためにもコミュニケーション能力は大切だと思ったし、自分で仕事を見つけて動いていく行動力も大切だと思った。
- ・自分でアイデアを出して作ったアイスが一般のお客様に褒めてもらえたのが嬉しかった。第3次産業は、接客などのお客様との会話も大切なので、コミュニケーション能力も必要だと思った。
- ・教えてもらったことが自分一人ですることができるようになったり、掃除をした後に事業所の方に「上手だね」と褒めてもらったり、お客様が笑顔で話しかけてくれた時にやりがいを感じました。
- ・私は職場体験に行く前は「仕事」というものが分かっていなかったのだと思いました。職場体験を通して、動物園での仕事は動物にエサをただ食べさせるのではなく、動物に合わせてエサの量を測ったり、動物の口の大きさに合わせて切ったり、人と同じように動物にも接することが大切だと思いました。

体験中の様子



海のパン屋さん



大島公園動物園



Book Tea Bed



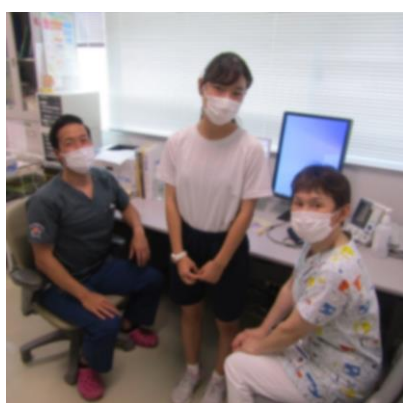
やすとく



大島町図書館



大島医療センター



元町保育園



元町漁協



ベニヤ



大島町消防本部



給食センター



トリトン



北ノ山保育園



校内ボランティア



道徳授業地区公開講座

2年後に行われる「一中サミット」に向け、1年生では「大島の未来を考える」という授業を行いました。冒頭での「大島は好きか」「30年後に大島に住んでいたいのか」という質問には「大島は好きだけど、30年後住んではいないだろう」と答える生徒がほとんどでした。その後、伊豆大島に移住し、伊豆大島で島の魅力を発信している人のインタビュー記事を読み、島が直面している「人口減」「観光客減」「一次産業衰退」という3つの課題について考えを深めました。グループで話し合う中で、それぞれの課題が相互に関連しあっていること、また、一つの課題を解決することで、他の課題に対してもアプローチできるのではないかとといった新しい考えが生まれました。本校では、今後も郷土について考える学習を継続的に行っていきます。



<2年生 プレー中サミット>



2年生でも、来年に行われる予定の「一中サミット」を意識した「課題解決型」の授業を行いました。大島を題材にした記事を読み、大島が抱える3つの課題「人口減少」「観光客減」「第一次産業の衰退」について、自分の班で興味のある課題について解決策を考え、授業の最後には自分たちの意見を1分以内に発表するという流れで行いました。2年生では、道徳科のポイントである「考え、議論する道徳」の実現に向けて、定期的に各班に先生方も参加し一緒になって考える授業を行っています。今回も先生方がファシリテーター（繋ぎ役）となり活発な意見交換が行われました。最終的な発表では、1年生の時よりも具体的であり、そして多岐にわたるアイデアを出していました。

荒唐無稽なアイデアではなく、実現可能なものが多かったのが2年生一人一人の成長を感じました。

<3年生>一中サミット

大島町役場産業課水産商工係の幡野秀様にお越しいただき、第2回一中サミットを開催しました。大島の漁業の課題である「水産資源をどう増やしていくか」「漁師の後継者問題でもある若手の漁師をどう増やしていくか」の2つについて、各班でどちらの課題の解決案について考えるかを選択し、1時間で話し合いとプレゼン資料のまとめをし、発表しました。



「水産資源をどう増やすか」について考えた班からは「海水温を下げて、貝類が住みやすい海にしたい。そのためにヨーロッパで実践されているバブルカーテンを試したい。バブルカーテンを実践するには大きな電力も必要なので、その電力は黒潮を利用した海流発電でまかないたい。他にも液体窒素を海に流して海水が冷えるかどうかを試してみたい」「廃校になったプールを利用して疑似海を作って貝の養殖をし、その養殖を漁師にしてみよう。」といった意見が出ました。「漁師を増やす」を考えた班からは「漁師育成スクールを開校し、船舶免許の講習や魚のさばき方まで幅広く学べるようにする。おしゃれな制服をつくって若者が着たいと思えるようにする。」「SNS 映えるように船を装飾する、漁師の仕事について SNS で発信して若者が興味をもつようにする」といった意見が出ました。幡野様は、1時間でスライドをまとめ発表をする中学生の柔軟な発想とスライド作成のスピーディさに感心していました。郷土大島について、更に考えが深まる時間となりました。

<保護者意見交換会>

2校時目に視聴覚室にて保護者意見交換会を行いました。今回は SNS との付き合い方についての DVD を視聴したあと、感じたことや、実際に悩んでいることなどについて、保護者の方と教員とで意見交換を行いました。道徳教育は学校だけで完結するものではありません。今後もこのような機会を積極的に設け、保護者や地域の方との連携を図っていきたいと考えています。今回御参加くださった保護者の皆様、ありがとうございました。

～生徒会活動報告～

★海浜清掃ボランティア

6月30日（日）に生徒会本部主催の海浜清掃ボランティアを実施しました。生徒会本部では毎年ボランティア活動の一環として、弘法浜の清掃活動を行っています。今年度は天候に恵まれ無事開催することができ、40名近い生徒が集まりました。生徒会本部による説明の後、各グループに分かれてごみ拾いを行いました。海岸にはペットボトルや発泡スチロール、ビン、缶など様々な種類のごみが落ちていました。観光客が投棄したごみだけでなく、外国語で書かれた海外から流れ着いたと思われるペットボトルなどもたくさん落ちていました。30分間という短い時間の活動でしたが、全員が積極的にごみ拾いを行い、70Lのごみ袋で10袋以上のごみを集めることができました。弘法浜は普段、海水浴を楽しむ人も多い身近な海岸ですが、今回のごみ拾いを通して豊かな自然を自分たちの手で守っていく、というボランティアの精神の育成にもつながったと思います。これからも自分たちの手で大島の豊かな自然を守っていきましょう。



★シャッフル給食

7月8日（月）、9日（火）、10日（水）、12日（金）に生徒会本部主催の企画「シャッフル給食」を実施しました。普段は学年ごとに分かれて食べている給食を、学年の交流を深めるために3チームに分かれて行いました。今回のシャッフル給食は3年生が配膳準備をして、他学年に範を示すことを1つの目標としました。3年生はチームのリーダーとしての意識をもち、自分たちが一生懸命に取り組むことで後輩に3年生らしい姿を見せることができたと思います。2学期は運動会や一中祭などの行事が目白押しですが、全校行事へとつながる良い取組になったと感じます。

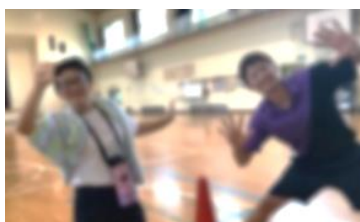
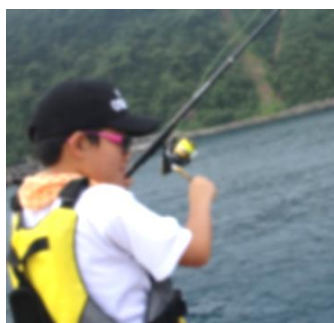


くろしお学級のコーナー

くろしお学級主催“七タイイベント”短冊や飾りを用意し、全校生徒と教職員が笹に飾りました。



釣り体験学習



一中の先生方とのコミュニケーション学習では、5分間走や紙工作、調理、カードゲーム等を行い、様々な力を育んでいます。



一中の夏休み中の生徒指導（保護者・地域の皆様へお願い）

第一中学校では生徒が安全で有意義な夏休みを過ごすために指導を行いました。その時に使用した資料の抜粋を以下にご紹介いたします。一中生を地域で見守ってくださいますようお願いいたします。

1 規則正しい生活を

- (1) 計画表や日課表をつくり、毎日の生活のリズムを大きくくずさないようにしよう。
- (2) 計画を立てるときは、自分に合った実行可能なものにするとともに、夏休み全体を通しての大きな目標を決めよう。そして達成するための小さな目標（スモールステップ）を作り、達成できる努力をしよう。
- (3) 毎日の生活のけじめをつけるために、日記や学習記録などをつけて一日を振り返り、翌日以後の生活や学習に生かせるよう工夫してみよう。

2 健康管理

- (1) 夏は睡眠不足や冷たいものの取りすぎなどから、体調をくずしやすい季節です。健康管理には十分注意しよう。また、暑さに負けず、部活、水泳教室等で身体を鍛えよう。
- (2) 1学期の健康診断で「要治療」とされた人は、夏休み中に治療を済ませておこう。
- (3) 夏休みに大きなけがや病気（インフルエンザ等の感染症）をした場合は、学校・担任に連絡をしてください。

3 学習

- (1) 学習計画を立て、復習や夏休みの課題、2学期の予習に取り組もう。
- (2) おくれている教科や不得意な教科を克服するのによい機会なので、重点的に計画に組み入れて学習しよう。
- (3) 夏休みという特色を生かして、他の時期にはできない自由研究や創作活動などに取り組んでみよう。自分のペースでじっくりやるチャンスです。

4 事故の防止

- (1) 交通規則を守り、事故に合わないよう、また起こさないように気をつけよう。特に自転車の二人乗り・無灯火・右側通行・バイクの無免許運転等は絶対にしないこと。公道でのスケートボード、キックボードは禁止です。
- (2) 花火を分解したり、火薬を使ったりするような危険な遊びはやめよう。
- (3) 校外のプールや海などに行くときは、その安全性を十分確かめ、危険区域では泳がないようにしよう。
- (4) 万引き・タバコ・飲酒・薬物などは、たとえ誘われてもきっぱり断ろう。
- (5) 不健全な盛り場や人通りの少ない場所には行かないようにしよう。また、不審者を見かけたり、危険を感じたりしたときは、近くの人などに助けを求めよう。また、家庭・学校・警察にも連絡をとろう。
- (6) 盆踊り・その他夜間の外出は保護者同伴で、午後9時までに帰宅しよう。
- (7) 中学生のアルバイトは禁止されています。インターネット等に紹介される「簡単」、「誰でも可」とうたわれている仕事に問い合わせたりしないこと。
- (8) 携帯電話やインターネットを利用する際に、アダルトサイト画像、出会い系・薬物・自殺などのサイト、暴力残虐画像や有害サイトも増加し、事件事故に巻き込まれるケースが多発しています。犯罪やトラブルに巻き込まれないよう十分に注意しよう。また、メールやラインを使用して相手を傷つけるようなトラブルも増えています。利用の仕方に十分配慮しましょう。

5 外出・旅行

- (1) 外出するときは、必ず保護者に目的地・同行者・帰宅時間を知らせておき、18:00までには帰宅するようにしよう。
- (2) 服装・態度などは中学生らしくきちんとしよう。
- (3) 生徒だけの外泊はやめよう。（やむを得ない場合は保護者の許可を必ず得てから行う）
- (4) 宿泊をともなう旅行には中学生だけで行かない。海・山・サイクリングなどは、保護者の許可を受けただうえで、しっかりした計画を立てよう。

学校閉庁日のお知らせ

8月13日から8月16日まで学校閉庁日となります。

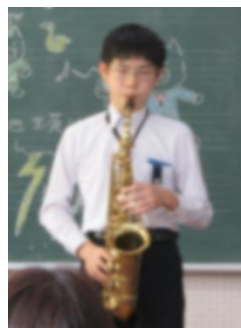
学校へのご連絡につきましては、

大島町教育委員会(2-1453)までお願いいたします。

ソロコンサート

6月15日(土)10時30分に音楽室にてソロコンサートを開演いたしました。ソロコンサートに向けて、生徒たちは自分たちで曲を決めるところから始め、日々の練習に取り組んできました。練習中には、お互いの演奏をアドバイスし合ったり、称え合ったりする様子が多くありました。特に、1年生にとっては人前で演奏することが初めてだったので、とても緊張した様子でしたが、練習の成果を十分に発揮することができました。終演後には、「あっという間だった」「楽しかった」「お客さんがたくさん来てくれて嬉しかった」と感想を述べ、とても充実感を感じることができました。

休日の中、御都合をつけて参観された方々、誠にありがとうございました。この経験を糧に、夏のコンクールに向けて自分たちらしさ溢れる音楽を磨いていきたいと思います。



夏季休業中・9月行事予定

7月21日(日) 野球部・ソフトテニス部大会
 7月22日(月) サッカー部島嶼大会
 7月23日(火) サッカー部都大会
 7月23・24日 ソフトテニス部都大会
 7月22日(月) ~26日(金) 夏季学習教室
 7月22日(月) ~29日(金) 夏季水泳教室
 7月27日(土) 校内水泳記録会
 7月30日(火) 大島町水泳大会

8月4日(日) 吹奏楽コンクール
 8月13日(火) ~16日(金) 学校閉庁日
 8月26日(月) ~30日(金) 夏季学習教室
 9月2日(月) 2学期始業式・避難訓練
 9月3日(火) 健康ガイダンス
 9月4日(水) 運動会活動開始
 ※9月5日以降の予定は、9月初旬発行の9月号にてお知らせします。